

【文部科学省】研究開発学校(徳育科)／コミュニティスクールマネジメント強化研究校／
我が国の伝統・文化教育の充実に係る調査研究事業(実施校)／理科観察実験支援事業
【都教育委員会】オリンピック・パラリンピック教育推進校／学校と家庭の連携推進校／教師養成指定校
【市教育委員会】武蔵村山市N I E推進校／新教科「徳育科」推進モデル校／小学校特進講座(実施校)／
ラオス・パチュドン校姉妹校



 <p style="text-align: center;">徳育科のパイオニア コミュニティスクール</p> <h1 style="text-align: center;">八小だより</h1> <p style="text-align: center;">武蔵村山市立第八小学校 平成28年4月6日</p> <p style="text-align: center;">http://www.city.musashimurayama.lg.jp/mmced8s/index.html</p>	<p style="text-align: center;">教育目標</p> <p>◎ 考える子 ○ 思いやりのある子 ○ やりとげる子</p>
	<p style="text-align: center;">行動目標</p> <p>わけをえて話すことができる子 教室で話しているのは一人</p>

今年度もよろしくお願ひ申し上げます

校長 牧 一彦

校庭の桜が見事に咲き誇っています。冬の間元気のなかつた芝生もみるみる緑一色に染まりました。まるでこの新しいスタートを待っていたかのようです。本日、久しぶりに登校してきた子供たちは、どの子も目をキラキラと輝かせ、期待に満ち溢れた様子でした。昨年度は、学校での行事等に多くのお力を寄せてくださり、ありがとうございました。今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

さて、御子様の御入学、御進級おめでとうございます。127名の新1年生の子供たちにとっては、初めての学校生活。様々な不安と緊張の中にも期待と喜びで胸が膨らんでいることと思います。また、進級した子供たちも、胸を躍らせ、期待感と希望をもってこの新学期を迎えました。今年度もそんな子供たち一人一人の思いや願ひに寄り添い、地域・保護者の方々の期待に応えられるよう、全教職員一丸となって、全力を傾けていく覚悟です。

ところで、先日、囲碁の名人が人工知能と5番勝負で対局し、名人(人間)が1勝4敗で完敗したという報道が世界中を驚かせたことは記憶に新しいと思います。この事実から何が読み取れるのでしょうか。ある研究者によれば、10年後、20年後には今ある職業の半分以上は消滅するという試算があります。すなわち近い将来、機械化やIT化がますます進み、機械やコンピュータにできることは、人間はやらない時代が来ると言うのです。私は校長として、そんな時代に生きる子供たちに、どんな力を付けていくことが大切なのかを意識しつつ、学校経営に当たりたいと考えています。

そんなことも踏まえた上で、本年度の教育目標は昨年度に引き続き、「考える子」、「思いやりのある子」、「やりとげる子」の3つの柱としました。

「考える子」とは、考える楽しさを知り、学びを生活に生かす子供の育成

「思いやりのある子」とは、人と心を通わせ人のために自分を生かす子供の育成

「やりとげる子」とは、強い心と、健康で丈夫な体をもった子供の育成

を目指すものです。

特に今年度も「考える子」を重点とし、一人一人の学力の向上を第一の目標に掲げて取り組みます。基礎・基本の確実な定着に加えて、考えることを大切に授業を工夫し、思考力・判断力・表現力の向上を図ります。また併せて、本校独自の徳育科の授業を通して、「相手の気持ちを推し量り、自分の振るまい方や言動を考える力」や「相手と協働して新しいものを作り出す力」を育て、感謝の気持ちや礼儀を重んじ、人の役に立つことに喜びを感じられる心豊かな児童の育成を目指します。

また、コミュニティスクールとして5年目を迎える本校は、昨年度もこれまでと同様に、様々な場面で地域・保護者の方々に御支援・御協力をいただきました。子供たちも、学校職員も、感謝の気持ちでいっぱいです。これからも学校・家庭・地域それぞれの役割を一層明らかにするとともに、互いに理解・協力・連携していく中で、子供たちに生きて働く力を育成していけるよう努力を続けてまいります。

この1年間の学校生活が、子供たち一人一人にとって生き生きとしたものであり、喜びや充実感にあふれる1年になるように願っています。元気いっぱいの素敵な笑顔であふれる第八小学校になるよう、今年度も様々な点からの御支援、御協力をよろしくお願ひ申し上げます。

◆ 教職員の異動について

【退職】

職名	氏名
非常勤教員	布施 恒
都事務支援員	宮崎 文永
講師	内野 眞由美
講師	益井 正貴



【転出】

職名	氏名	異動先等
主任教諭	酒井 敦子	小金井市立緑小学校
教諭	綿井 登貴子	立川市立南砂小学校
教諭	三留 優子	立川市立けやき台小学校
教諭	奈良 梨沙	練馬区立南が丘小学校

【採用・着任】

職名	氏名	摘要
教諭	秋山 洋介	新規採用
教諭	伊藤 百代	新規採用
教諭	小田切 咲	新規採用
教諭	工藤 健司	新規採用
教諭	清水 結子	新規採用
教諭	田中 勇人	新規採用（平成27年度期限付任用終了）
非常勤教員	加藤 優子	武蔵村山市立小中一貫校大南学園第七小学校から
非常勤教員	重森 幸代	武蔵村山市立第十小学校から
都事務支援員	宮崎 和雄	シルバー人材センターから

【東京教師養成塾生】

職名	氏名	指導教官
東京教師養成塾 塾生	田口 佳菜子	池谷 未来（5年2組担任）



校 長	牧 一 彦	副 校 長	柴 田 忠 幸
主幹教諭	植 杉 義 久	主幹教諭	大 谷 明 子

(必置主任等)

主任名	氏 名	職 名	主任名	氏 名	職 名
教務主任	植 杉 義 久	主幹教諭	第1学年主任	太 田 誠 一	主任教諭
生活指導主任	大 谷 明 子	主幹教諭	第2学年主任	大 谷 明 子	主幹教諭
研究主任	嶺 井 勇 哉	主任教諭	第3学年主任	中 西 暁 子	主任教諭
進路指導主任	武 田 陽 介	主任教諭	第4学年主任	関 憲 人	主任教諭
保健主任	杉 井 美 紀 子	主任養護教諭	第5学年主任	武 田 陽 介	主任教諭
			第6学年主任	山 北 陽 平	教 諭

◆ 職員組織表②

担任等	氏 名	職 名	職 名	氏 名	担当等
1年1組	太 田 誠 一	主任教諭	通級指導学級	梶 山 さおり	主任教諭
1年2組	石 崎 博 子	教 諭	通級指導学級	川 上 尚 司	教 諭
1年3組	富 田 基 輝	主任教諭	通級指導学級	平 澤 梓 沙	教 諭
1年4組	清 水 結 子	教 諭	非常勤教員	加 藤 優 子	研 修
2年1組	大 谷 明 子	主幹教諭	非常勤教員	重 森 幸 代	養 護
2年2組	小野寺 恵 美	教 諭	講 師	房 野 雄 輝	1・2・3年音楽(予定)
2年3組	田 中 勇 人	教 諭	講 師	布 施 恒	(採用予定)
2年4組	安 田 幸 夫	主任教諭	講 師	古 澤 貴 子	(採用予定)
2年5組	伊 藤 百 代	教 諭	講 師	宮 里 一 枝	(採用予定)
3年1組	中 西 暁 子	主任教諭	講 師	山 原 昭 子	(採用予定)
3年2組	小田切 咲	教 諭	補助教員	山 本 瑞 枝	1年担当
3年3組	戸賀沢 将	教 諭	補助教員	土 屋 理 恵	2・3年担当
3年4組	工 藤 健 司	教 諭	学校司書	中 島 明 子	学校図書館
4年1組	関 憲 人	主任教諭	スクールカウンセラー	佐 藤 葵	教育相談
4年2組	秋 山 洋 介	教 諭	英語支援員	永 井 ひとみ	英語活動
4年3組	田 端 萌	教 諭	ALT	クローヴァー・チャッド	英語活動
5年1組	武 田 陽 介	主任教諭	都事務支援員	宮 崎 和 雄	都 事 務
5年2組	池 谷 未 来	教 諭	学校事務嘱託員	高 橋 まさ子	市 事 務
5年3組	石 原 元 気	教 諭	学校清掃員	澤 田 勝 幸	学校用務
5年4組	鈴 木 拓 朗	教 諭	学校清掃員	関 田 紘	学校用務
6年1組	植 杉 義 久	主幹教諭	給食配膳員	加 園 優 子	給食配膳
6年2組	山 北 陽 平	教 諭	給食配膳員	佐 藤 和 子	給食配膳
6年3組	椎 野 祐 史	主任教諭	給食配膳員	塩 野 郁 江	給食配膳
6年4組	伊 藤 あゆ美	教 諭	給食配膳員	田 中 久 子	給食配膳
算 数	櫻 庭 麻由美	教 諭	給食配膳員	安 原 則 子	給食配膳
理 科	嶺 井 勇 哉	主任教諭	清 掃 員	田 代 タマ	清 掃
音 楽	田 代 由美子	主任教諭	校庭開放員	伊 藤 一 成	校庭開放
図画工作	開 本 夏 美	教 諭	学校警備員	石 川 栄 一	施設管理
徳育(道徳)	小 山 直 之	主任教諭	学校警備員	清 水 屋 紀 夫	施設管理
養 護	杉 井 美 紀 子	主任養護教諭	学 校 医	田 中 こずえ	内 科
(育児休業)	西 村 友利奈	教 諭	学校歯科医	比留間 修 一	歯 科
教育実地研修	田 口 佳 菜 子	教師養成塾生	薬 剤 師	白 土 正 三	薬 剤 師

4月~5月上旬の主な行事予定

安全な登下校が続くために

新学期がスタートしました。この機会に、登下校時の歩き方について、各御家庭でお子様と話し合ってください。例えば…

日	曜日	行事等
4	月	
5	火	新学期準備(⑥登校) 春季休業日(終)
6	水	1学期始業式 入学式 登校指導(PTA)
7	木	安全指導 定期健康診断(始) 市内公立中学校入学式 登校指導(PTA)
8	金	給食始②~⑥ 測定①② 聴力検査①~③⑤ 登校指導(教員) SC
9	土	
10	日	
11	月	対面式 委員会活動 測定③~⑥ 登校指導(教員)
12	火	避難訓練 通級(始) 視力検査(全) 保護者会⑤⑥
13	水	尿検査(全)
14	木	眼科検診④~⑥ 保護者会①②
15	金	保護者会③④ SC
16	土	
17	日	
18	月	1年生を迎える会 交通安全教室 ふれっチャ・クラブ(オリエンテーション)
19	火	全国学力・学習状況調査⑥ 自転車教室③ 耳鼻科検診(全) 学校運営協議会推進委員会(17:00~)
20	水	内科検診③⑤
21	木	給食始① 一斉訓練 学校運営協議会(18:30~)
22	金	兄弟学級遠足(給食なし)
23	土	P T A 定期総会(10:30~)
24	日	
25	月	運動会全校練習 運動会特別時程(始) ふれっチャ・クラブ
26	火	市学力調査③ ※地域巡り1
27	水	内科検診②④ ※地域巡り2
28	木	離任式②~⑥ SC
29	金	【昭和の日】
30	土	
1	日	
2	月	全校朝会 ※地域巡り3
3	火	【憲法記念日】
4	水	【みどりの日】
5	木	【こどもの日】
6	金	心臓検診① 習熟T

※マル数字は学年を表します。例①…第1学年

※「地域巡り」…今年度から家庭訪問に代わって地域訪問を行います。各担任が児童宅の位置を確認するとともに、地域での子供たちの様子を見て回ります。

車による送迎について



登下校は徒歩が原則です。車での送迎は、例えば「学校で具合が悪くなり迎えの要請があり、徒歩による下校が不可能なため学校に許可を得た」「松葉杖をついて登下校しなければならなくなり、学校の許可を得た」などの特別な事情がある場合を除き、禁止としております。

車での送迎は、利便性と引き替えるには膨大で多様なリスクを負います。御理解と御協力を重ねてお願い申し上げます。

なお、学校の用事で来校される場合も、極力、徒歩や自転車でおいでくださいますよう、よろしく願いいたします。

写真の掲載について

これまでも、学校や学年・学級からの便り、PTAの広報誌などに、お子様の顔や姿が映っている写真を掲載させていただいております。また、新聞やテレビ等の取材に伴い、お子様の画像等が掲載・放映されることがございます。

後日、文書により改めてお伺いいたしますが、御理解の上、御協力を賜りますようお願いいたします。

写真・映像等が掲載・放映されることについて、不都合のある場合には、あらかじめ担任または副校長まで御連絡をお願いいたします。

スクールカウンセラーの御紹介

佐藤 葵(さとう あおい) 先生

昨年度に引き続き、週1日程度の来校を予定しております。事前に御確認の上、どうぞお気軽に御相談ください。左の表「SC」が来校予定日です。